

第76期

報 告 書

平成26年4月1日～平成27年3月31日



ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご支援ご高配を賜り厚く御礼を申し上げます。

ここに、当社第76期（平成26年4月1日から平成27年3月31日まで）の事業概況につき、報告書を作成いたしましたので、次のとおりご報告申し上げます。

なにとぞ株主の皆様のご支援をお願い申し上げます。

平成27年6月

取締役社長

牧野二郎

営業の概況

当期の経営成績

当連結会計年度における、連結売上高は1,495億6百万円（前年同期比20.7%増）、営業利益120億25百万円（前年同期比144.9%増）、経常利益132億52百万円（前年同期比147.4%増）、当期純利益114億49百万円（前年同期比166.6%増）となりました。

当社連結受注は、前年度比19.2%増の1,581億39百万円となりました。中国、アメリカ向けが牽引しました。これに円安効果加わり、前年を上回る結果となりました。

地域別の状況は以下のとおりです。

日本

牧野フライス製作所の国内受注は、緩やかな伸びにとどまりました。しかし金型産業のユーザなどからテスト加工の依頼が増えております。これに対応できる体制を充実し、今後の設備投資の本格化に備えています。

アジア

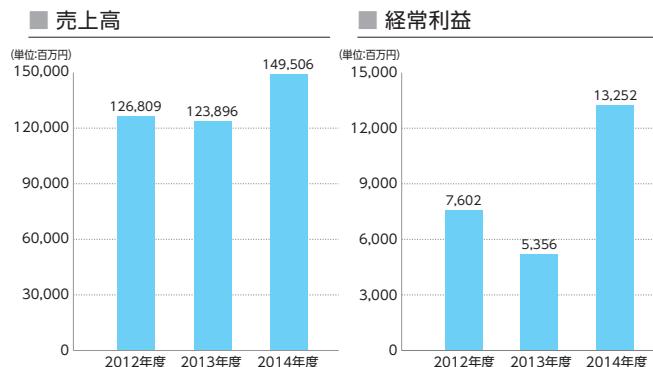
中国市場では、様々な産業から受注がありました。営業体制を各地に展開した成果であると考えられます。

インド市場の状況は改善しつつありますが、過去の好況期に比べ不十分な結果となりました。

目次

株主の皆様へ	1
連結財務諸表	3
主な海外拠点及び地域別売上高推移	5
当社製品及び機種別売上高推移	7
トピックス	8
会社の概要	9
株式の状況、株主メモ	10

財務ハイライト



アメリカ

自動車部品、航空機部品向けなどを中心に需要が継続しました。自動化、省力化など、付加価値を伴う案件が引き続き増加しています。

ヨーロッパ

地域によって状況は大きく異なるものの、欧州市場は回復過程にあると考えます。各地においてきめ細かい対応をして、受注回復につなげました。

次期の見通し

各地域において需要は緩やかに増加すると考えています。

昨年度に比べユーロ安が進んでおり、欧州メーカーとの競争が厳しくなる懸念があります。高付加価値の製品・サービスを販売するための体制を強化し、受注の獲得に努めます。

地域別の状況は以下のとおりです。

日本

主要顧客である金型メーカーのニーズに対応した高精度・高効率な機械を提供し、老朽設備の更新投資につなげる計画です。自動車部品、航空機部品向けにおいても、当社の特長を活かした製品を展開し、受注増を図ります。

アジア

中国市場では新規顧客開拓を推進し、さらなる受注獲得に取り組みます。

インドは本格的な回復には至っておりません。サービス員のトレーニング施設（バンガロール市）を設けるなど、需要回復に備えます。

アメリカ

製造業の国内回帰に伴う高度成長は一段落したと考えます。今後は、経済の拡大に見合った需要が継続すると見えています。今期の受注は、前期に比べて若干増加します。

ヨーロッパ

航空機部品向けの販売体制を充実し、製品の優位性を明確にすることで、需要を確保します。

当社グループの次期の連結業績予想は、次のとおりです。

(%表示は、通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
第2四半期 連結累計期間	70,000	14.6	4,000	42.9	4,600	41.0	3,900	48.9
通期	161,000	7.7	13,000	8.1	13,600	2.6	11,000	△3.9

■ 当期純利益



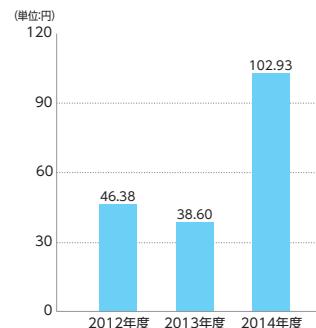
■ 純資産



■ 総資産



■ 1株当たり当期純利益



連結財務諸表

□ 連結貸借対照表

科 目	当連結会計年度 平成27年3月31日	前連結会計年度 平成26年3月31日
(資 産 の 部)		
流 動 資 産	154,500	137,735
現金及び預金	43,008	43,664
受取手形及び売掛金	45,803	40,389
有 価 証 券	1,005	1,004
商品及び製品	20,239	14,384
仕 掛 品	12,118	11,837
原材料及び貯蔵品	24,695	21,248
繰延税金資産	3,445	1,839
その他の流動資産	5,214	4,122
貸倒引当金	△ 1,030	△ 756
固 定 資 産	90,956	80,763
有形固定資産	58,914	56,024
建物及び構築物	28,565	28,039
機械装置及び運搬具	7,231	6,222
工具器具備品	3,304	2,879
土 地	16,767	16,479
リ ー ス 資 産	1,193	1,585
建設仮勘定	1,851	818
無形固定資産	1,800	1,724
そ の 他	1,800	1,724
投資その他の資産	30,240	23,013
投資有価証券	24,669	17,539
長期貸付金	526	531
繰延税金資産	1,987	1,638
退職給付に係る資産	464	711
その他の投資	3,013	3,044
貸倒引当金	△ 420	△ 451
資 産 合 計	245,456	218,499

(単位：百万円未満切捨て)

科 目	当連結会計年度 平成27年3月31日	前連結会計年度 平成26年3月31日
(負 債 の 部)		
流 動 負 債	63,976	60,396
支払手形及び買掛金	27,372	24,418
短期借入金	8,071	7,380
1年内償還予定の社債	—	10,000
1年内返済予定の長期借入金	3,908	646
リース債務	283	432
未払法人税等	1,706	763
その他の流動負債	22,634	16,756
固 定 負 債	63,643	58,856
社 債	10,000	10,000
転換社債型新株予約権付社債	12,000	12,000
長期借入金	28,219	25,731
リース債務	1,197	1,523
繰延税金負債	6,689	4,992
退職給付に係る負債	3,367	2,270
役員退職慰労引当金	52	43
負ののれん	—	17
その他の固定負債	2,117	2,276
負 債 合 計	127,620	119,253
(純 資 産 の 部)		
株 主 資 本	101,930	91,630
資 本 金	19,263	19,263
資 本 剰 余 金	32,595	32,595
利 益 剰 余 金	54,866	44,556
自 己 株 式	△ 4,794	△ 4,785
その他の包括利益累計額	15,261	6,989
その他有価証券評価差額金	13,811	8,547
繰延ヘッジ損益	△ 4	△ 8
為替換算調整勘定	4,269	208
退職給付に係る調整累計額	△ 2,814	△ 1,757
少 数 株 主 持 分	644	626
純 資 産 合 計	117,836	99,246
負 債 ・ 純 資 産 合 計	245,456	218,499

□連結損益計算書

(単位：百万円未満切捨て)

科 目	当連結会計年度	前連結会計年度
	自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日	自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日
売上高	149,506	123,896
売上原価	102,970	89,707
売上総利益	46,536	34,188
販売費及び一般管理費	34,511	29,277
営業利益	12,025	4,910
営業外収益	2,014	1,310
受取利息及び配当金	336	271
為替差益	964	306
その他の収益	712	732
営業外費用	787	865
支払利息	345	424
社債利息	266	327
その他の費用	174	112
経常利益	13,252	5,356
特別利益	85	208
固定資産売却益	85	59
投資有価証券売却益	—	149
特別損失	313	226
固定資産除却損	49	58
関係会社株式評価損	—	99
関係会社貸倒引当金繰入額	—	68
減損損失	140	—
事務所移転費用	123	—
税金等調整前当期純利益	13,023	5,339
法人税、住民税及び事業税	2,928	1,161
法人税等調整額	△ 1,420	△ 190
少数株主損益調整前当期純利益	11,515	4,368
少数株主利益	65	73
当期純利益	11,449	4,294

□連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円未満切捨て)

科 目	当連結会計年度	前連結会計年度
	自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日	自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日
営業活動による キャッシュ・フロー	10,606	8,130
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 6,820	769
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 5,794	△10,418
現金及び現金同等物に 係る換算差額	1,602	926
現金及び現金同等物の 増減額（△は減少）	△ 405	△ 591
現金及び現金同等物の 期首残高	42,638	43,229
現金及び現金同等物の 期末残高	42,232	42,638

□連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度（自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日）

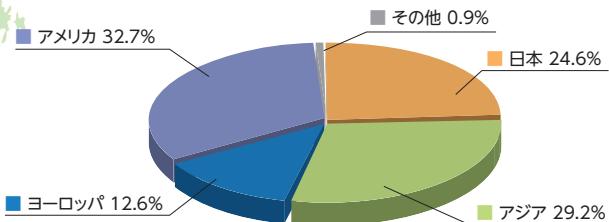
(単位：百万円未満切捨て)

	株主資本					その他の包括利益累計額						少数株主 持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る調整累計額	その他の包括利益 累計額合計			
当 期 首 残 高	19,263	32,595	44,556	△4,785	91,630	8,547	△ 8	208	△1,757	6,989	626	99,246	
会計方針の変更による 累積的影響額			83		83							83	
会計方針の変更を 反映した当期首残高	19,263	32,595	44,640	△4,785	91,713	8,547	△ 8	208	△1,757	6,989	626	99,329	
連結会計年度中の変動額													
剰余金の配当			△1,223		△ 1,223							△ 1,223	
当期純利益			11,449		11,449							11,449	
自己株式の取得				△ 9	△ 9							△ 9	
その他					—							—	
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)						5,263	4	4,060	△1,057	8,271	17	8,289	
連結会計年度中の変動額合計	—	—	10,226	△ 9	10,217	5,263	4	4,060	△1,057	8,271	17	18,506	
当 期 末 残 高	19,263	32,595	54,866	△4,794	101,930	13,811	△ 4	4,269	△2,814	15,261	644	117,836	

主な海外拠点及び地域別売上高推移



■ 地域別売上高実績 (2014年度 連結) 149,506百万円



MAKINO INC. (アメリカ・メイソン)

テクニカルセンタ

販売、サービス、機械展示、アプリケーションサポートの各機能を持つ拠点です。

アメリカ：米国、カナダ、メキシコ

ヨーロッパ：ドイツ、イタリア、スロバキア

アジア：シンガポール、中国、韓国、インド、タイ、インドネシア

営業所

販売、サービスの機能を持つ拠点です。

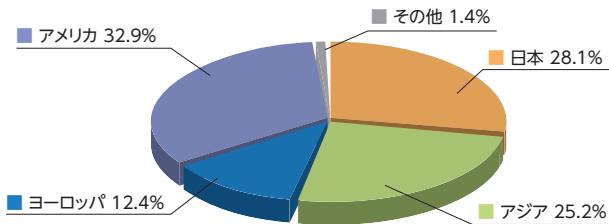


MAKINO Europe GmbH (ドイツ・ハンブルク)

ヨーロッパ



■ 地域別売上高実績 (2013年度 連結) 123,896百万円



- ★ 工場／テクニカルセンタ
- ▲ テクニカルセンタ
- 営業、サービス拠点

● アジア



牧野機床 (中国) 有限公司 (昆山)



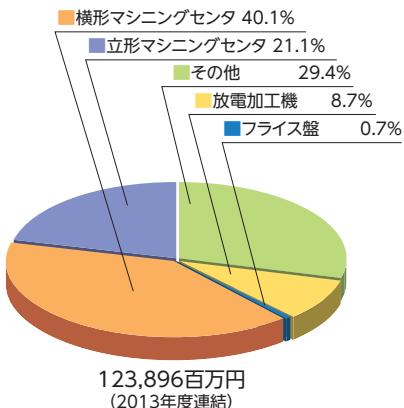
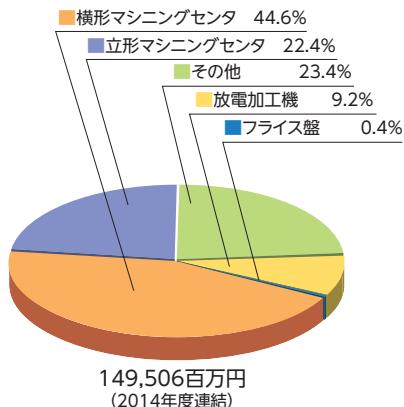
MAKINO INDIA PRIVATE LIMITED (バンガロール)



MAKINO ASIA PTE LTD (シンガポール)



機種別売上高推移



マシニングセンタ

マシニングセンタは工作機械の1つで、工具を自動で選択・交換ができ、穴あけや面削り等複数の加工を1台でこなします。工具を取り付け回転させる主軸が垂直位置の立形マシニングセンタと水平位置の横形マシニングセンタがあります。



当社の立形マシニングセンタは主に金型の加工に使われています。

当社の横形マシニングセンタは自動車、航空機、建設機械、エネルギー関連及び半導体製造装置などの産業で使用する部品の加工に幅広く使われています。

放電加工機

放電加工機は電気による放電エネルギーを利用して加工を行う機械です。形彫放電加工機とワイヤ放電加工機があります。



ワイヤ放電加工機は主に自動車、IT製品、電気製品、半導体などの精密プレス金型の加工や医療機器などの精密部品加工に使われています。

形彫放電加工機は主に自動車、IT製品、電気製品などのプラスチック金型やダイカスト金型の加工に使われています。

フライス盤

工具を回転させ平面、曲面、溝などを加工する機械です。汎用フライス盤とNCフライス盤があります。



第76期の主なトピックス

14年

6月 — ●5軸制御マシニングセンタA6を開発

7月 — ●5軸制御立形マシニングセンタD800Zが
第44回機械工業デザイン賞最優秀賞（経済産業大臣賞）受賞
●韓国・烏山市にテクニカルセンタ開設



D800Z

8月

9月 — ●アメリカの国際製造技術展IMTS2014に出展
●5軸制御マシニングセンタA8を開発
●横形マシニングセンタJ4を開発



IMTS2014

10月 — ●第27回日本国際工作機械見本市JIMTOF2014に出展

11月

12月 — ●富士勝山工場 第6期工場稼動

15年

1月 — ●制御装置 Professional6を開発

2月

3月 — ●富士吉田工場 第2期工場稼動



JIMTOF2014

会社の概要

会社の概要 (2015年3月31日現在)

- **社名** 株式会社 牧野フライス製作所
- **英文社名** Makino Milling Machine Co., Ltd.
- **所在地** 東京都目黒区中根 2丁目3番19号
〒152-8578 電話 03(3717)1151(代表)
- **創業** 1937年5月
- **資本金** 19,263百万円
- **従業員** 4,279名(連結)
- **主要な事業内容**

工作機械（マシニングセンタ、NC放電加工機、NCフライス盤、フライス盤、FMS、CAD/CAM等）の製造・販売及び修理

● 主要な拠点

本社（東京都目黒区）

国内生産拠点：厚木事業所（神奈川県愛甲郡）
富士勝山事業所（山梨県南都留郡、富士吉田市）
マキノジェイ(株)（神奈川県愛甲郡）

海外生産拠点：MAKINO ASIA PTE LTD（シンガポール）
牧野机床（中国）有限公司（中国）
MAKINO INDIA PRIVATE LIMITED（インド）

国内販売拠点：本社（東京都目黒区）
大阪支店（大阪府東大阪市）
名古屋支店（愛知県名古屋市）
太田営業所（群馬県太田市）
大宮営業所（埼玉県さいたま市）
福岡営業所（福岡県太宰府市）

海外販売拠点：MAKINO INC.（アメリカ）
MAKINO Europe GmbH（ドイツ）
MAKINO ASIA PTE LTD（シンガポール）
牧野机床（中国）有限公司（中国）
MAKINO INDIA PRIVATE LIMITED（インド）

当社の最新情報はここから

<http://www.makino.co.jp/>



株式の状況、株主メモ

株式の状況 (2015年3月31日現在)

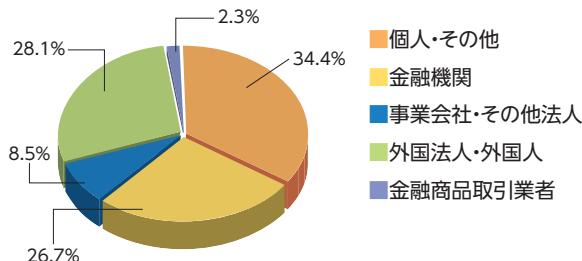
- 発行済株式の総数 119,944,543株
(自己株式8,712,596株を含む)
- 株主数 9,820名
- 大株主(上位10名)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	9,559	8.59
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE 15PCT TREATY ACCOUNT	5,727	5.15
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	5,481	4.93
公益財団法人工作機械技術振興財団	4,469	4.02
牧野二郎	2,393	2.15
株式会社三菱東京UFJ銀行	2,180	1.96
牧野駿	1,935	1.74
戸田建設株式会社	1,773	1.59
BBH FOR BBHTSIA NOMURA FUNDS IRELAND PLC / JAPAN STRATEGIC VALUE FUND	1,635	1.47
日本生命保険相互会社	1,584	1.42

(千株未満切捨て)

(注) 1. 当社は、自己株式8,712千株を保有しておりますが、上記の大株主から除いております。
2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

●所有者別株式分布



株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日

期末配当金
受領株主確定日 3月31日

中間配当金
受領株主確定日 9月30日

定時株主総会 毎年6月

株主名簿管理人
特別口座の
口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081
東京都江東区東砂七丁目10番11号
電話 0120-232-711 (通話料無料)

上場証券取引所 東京証券取引所

公告の方法 電子公告により行う
公告掲載URL <http://www.makino.co.jp/>
(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

単元未満株式の買取請求（当社へのご売却）のご案内

当社の単元未満株式（1,000株未満の株式）をご所有の株主様は、この単元未満株式を当社に対し売却すること（買取請求）が可能となっております。

単元未満株式の買取りを希望される株主様は、次の口座管理機関にお申出ください。

- ・株主様が証券会社等に口座を開設し、株式をお預けになっている場合は、その口座開設先にお申出ください。
- ・このほか、特別口座が開設されている株主様は、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申出ください（連絡先は10ページの株主メモをご参照ください）。

